

■ 国内港湾特集

国際戦略港湾の競争力向上への取り組み 京浜／伊勢湾／阪神／北部九州の各港湾

国際戦略港湾のとん税・特別とん税軽減へ

- ・京浜港 コンテナターミナル整備や交通アクセス改善を進める京浜港
横浜港…南本牧ふ頭で水深18m×延長900mのCTが誕生
川崎港…アジア航路の就航増でコンテナ取扱量拡大
東京港…いよいよオリンピック、混雑解消が急務
- ・伊勢湾港（中部） 名古屋港中計2023、四日市港戦略計画を策定
名古屋港…5年間で600億円をかけ国際産業戦略港湾を整備
四日市港…22年度の外貿コンテナ取扱個数25万TEUを目指す
- ・阪神港 阪神国際港湾、アジア広域集貨
大阪港…港湾計画改定で物流/交流/環境/安全を強化
神戸港…創貨―集貨事業強化とともにLNGバンカリング拠点実現へ
- ・北部九州
北九州港…フェリー、Ro/Ro航路など新規開設や航路拡充など相次ぐ
博多港…新規物流ルート構築支援、独自の情報システム展開

■ コンテナ船業界の2020年展望

■ 冷凍冷蔵船、シェアIMO2020で低下

■ 航空貨物：国際航空貨物需要8月を境に緩やかに回復 他

■ 資料室：「19・20年度の経済と貨物輸送の見通し」 日通総研